

平成25年度 決算報告書

国立大学法人 小樽商科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,518	1,518	0	
施設整備費補助金	437	437	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	11	33	22	(注1)
国立大学財務・経営以外-施設費交付金	17	17	0	
自己収入	1,317	1,324	6	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,279	1,268	△10	(注2)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	38	55	17	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	38	36	△2	(注4)
引当金取崩額	0	2	2	(注5)
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	44	22	△22	(注6)
計	3,385	3,392	7	
支出				
業務費	2,881	2,676	△204	
教育研究経費	2,881	2,676	△204	(注7)
診療経費	0	0	0	
施設整備費	454	454	0	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	11	23	12	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	38	33	△5	(注9)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営以外-施設費納付金	0	0	0	
計	3,385	3,188	△197	
収入-支出	0	204	204	

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金収入については、当初予定してなかった大学改革推進補助金を2件獲得したことにより、予算額に比して決算額が22百万円多額となっております。
- (注2) 学生納付金については、主として授業料において員数が当初の見込みより減少したことにより、予算額に比して決算額が10百万円少額となっております。
- (注3) 雑収入については、主として科学研究費補助金の獲得に努め、間接経費を受け入れたことにより、予算額に比して決算額が17百万円多額となっております。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、主として受託研究費について当初の見込みより獲得できなかったことにより、予算額に比して決算額が2百万円少額となっております。
- (注5) 引当金取崩額については、引当金による賞与及び退職金の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が2百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、事業実施期間を平成26年度まで延長したことにより、予算額に比して決算額が22百万円少額となっております。
- (注7) 業務費については主として、退職者数が当初の見込みより少なかったため残額を翌年度以降の退職手当分として繰り延べすること及び物件費において効率的執行に努めたことにより、予算額に比して決算額が204百万円少額となっております。
- (注8) (注1) に示した理由により、予算額に比して決算額が12百万円多額となっております。
- (注9) (注2) に示した理由により、予算額に比して、決算額が5百万円少額となっております。